

琵琶湖は絶景だらけ

わらべの車窓から

IN 大津～石山

活動日時： 2月7日（日）

活動プログラム：

	集合・あいさつ	おはようございます。わらべの「わ」2015最後の活動となりました。今月はお楽しみ企画として、JRを利用して琵琶湖を一周するよ。そして車窓から見える景色をスケッチして思い出に残そう。どの駅で降りるかはグループで決めることができるよ。沢山の景色を描いていこう！
午前	前半 <大津～近江塩津>	大津から出発して、まずは湖西線に乗り換え、「近江塩津」駅を目指そう！来た電車に乗り込んで出発！！車内から見る琵琶湖は太陽の光が反射してとてもきれいだね。北の方へ進むと、山の上にはまだ雪が沢山積もっているね。風景も普段みんなが住んでいる街並みとは変わってきたね。この辺りで降りてスケッチを始めよう。
	昼食	北の方の駅では電車の本数が少ないね。この待ち時間を利用して昼食を済まそう。普段の活動とは違う場所で食べるから、心がワクワクするね。食事中も特急や貨物列車が通過する様子がとても迫力満点だね。
	後半 <近江塩津～石山>	「近江塩津」からは残り半周だよ。時間が結構迫っているけど、その中でも車窓からの景色をスケッチできるチャンスはまだまだあるよ。「米原」駅を越えると、一気に町の景色になったね。北側の光景が少し懐かしいかな？
午後	振り返り まったくねえ	どのグループも時間内にゴールの「石山」駅に到着することができたね。一周中にスケッチした絵を見返しながら一日を振り返ろう。みんなの前で意見を言う事も大分慣れてきたね。意見を言う、聞く、それをもっと積極的にこれからもしていこう！！

＜全体感想＞

今年度は昨年度に比べ、参加者も少し増え、新しい雰囲気で行う事が出来ました。それでも、昨年から来られている方々の存在は大きく、様々な活動で活動をリードされていたように思えます。今年は『話す→行動する→考える』をひたすら繰り返し、訴えてきました。わらべメンバーだけではありませんが、話し合い、その内容を活かして行動する事が非常に苦手です。決して話すことが嫌いな訳ではありません。『話し合い方』を知らず、それが苦手に繋がっているように思えます。だからこそこの一年かけて先述のサイクルを促してきたことで、徐々に話し合う回数や時間が増えました。今回は話し合いの中で遠慮し合い、機会を失う場面がありました。これからももっと沢山意見をぶつけ合い、楽しい話し合いが出来る環境をつくりていきたいです。

（竹中 哲郎）

